

種苗生産放流事業（コイ，ワカサギ）

山本孝二・中村幹雄・後藤悦郎・小川絹代

県内における内水面漁業の振興，資源維持のため，コイの種苗生産，放流を行った。また漁業協同組合の依頼によるワカサギのふ化，放流も行った。

1. コイの種苗生産概要

1) 産卵・ふ化

採卵期日 5月13日，5月20日
産卵使用親魚 ♀14尾，♂37尾
産卵量 約140万粒
ふ化率 70%

2) 餌料生物の培養

餌料生産 主として淡水産ツボムシ，タマミジンコ類
施肥原料 石灰，ケイフン，化学肥料
施肥量 石灰（0.2 kg/m²） ケイフン（0.5 kg/m²）

3) 稚魚の飼育状況

放養月日 5月20日，5月28日
放養量 80万尾
取揚量 19万尾
飼育池 280 m²の養成池6面

4) 配布実績

毛仔 5万尾（養殖漁家5万尾）
青仔 15万尾（神戸川漁協5万尾，般養殖漁家5万尾，高津川試験池5万尾）
河川放流 3.4万尾（斐伊川漁協1万尾，宍道湖漁協2.4万尾）
養殖用大型種苗 150 kg（養殖漁家）

57年度のコイの種苗生産は，前年度に準じて行い，計画通り河川への放流，養殖用種苗の配布を行うことができた。また県内の養殖漁家への養魚指導も合わせて行った。

2. ワカサギのふ化放流

宍道湖漁業協同組合の依頼によりワカサギのふ化放流を行った。

ワカサギふ化放流概要

種卵移入先	長野県諏訪湖
移入量	8,000万粒(33,000粒/1枠, 80箱×30枠=2,400枠)
移入日	3月14日
ふ化日	3月25日～3月27日
ふ化率	50%
ふ化池	コンクリート製 2m×3m=6m ² を8面
ふ化用水	河川水と地下水を併用
放流日	3月28日